

平成23年度予算（一般勘定・介護勘定）について

国は皆保険制度を維持するといいいながら、社会保険制度の将来に向けたグランドデザイン、とくに公費投入が示されない状況が続いています。そういうなかで健保組合にとっての愁眉の課題は、国から求められる納付金等の財源をどのように確保していくかということになるわけですが、財源といっても保険料に頼るしかないために、できるだけ被保険者のみなさまの負担を少なくし、その限られた財源のなかで加入者の方々にも公平性を保ちながら健保組合の目的である健康の維持・増進を図る事業等を通じて還元し、その結果、保険料の負担を軽減するための医療費を抑制させていくことに尽きます。

健保組合の運営は、景気低迷と国から一方的に求められる負担構造が相まって、今、その正念場に差しかかっています。そういった厳しい情勢ですが、当健保組合の平成23年度予算と保健事業についてお知らせしますので、ぜひ、お目通しいただきますようお願いいたします。

<一般勘定>は、平成23年度も経常収支赤字（5年連続）の予算編成になりましたが、「健保組合の財政状況」でも記載のように平成23年度は約525,000千円の収入不足が生じますので、別途積立金から予備費（200,000千円）分を含め725,000千円を取り崩して賄うことにしました。つまり、現行の保険料率（5.9% = 59/1000）は据え置いたままで、予算編成を行うことになりました。

<介護勘定>については、国から求められる納付金額が約245,574千円（前年度比8.0%増）になる見込みですから、同額を納付出来る保険料収入にしなければならず、そのために平成23年度は現行0.8%（8/1000）の料率を0.9%（9/1000：事業主、被保険者で折半）へ改定することになりました。

平成23年度の一般勘定、介護勘定の予算概要を以下のとおりお知らせします。

なお、同予算は2月16日に開催された組合会の決議を受け、3月1日に近畿厚生局へ届け出を行いました。

▲ = マイナス 単位：千円

(表1) 一般勘定

項目	23年度予算額	前年度予算額	増減
収入総額	3,226,139	2,937,531	288,608
健康保険料収入	2,360,172	2,392,732	▲ 32,560
調整保険料収入	60,024	53,616	6,408
前年度繰越金	47,791	94,693	▲ 46,902
国庫補助金、財政調整事業交付金	22,213	21,780	433
利子収入	10,915	18,015	▲ 7,100
別途積立金繰入	725,000	350,000	375,000
その他（老健拠出金還付金含む）	24	6,695	▲ 6,671
支出総額	3,226,139	2,937,531	288,608
事務所費	70,998	80,958	▲ 9,960
保険給付費	1,398,817	1,285,791	113,026
納付金	1,237,262	930,896	306,366
保健事業費	255,132	278,142	▲ 23,010
財政調整事業拠出金	60,025	53,617	6,408
その他	3,905	3,302	603
予備費	200,000	304,825	▲ 104,825

(表2) 介護勘定

項目	23年度予算額	前年度予算額	増減
収入総額	302,090	287,135	14,955
保険料収入	245,629	215,787	29,842
前年度繰越金	56,286	71,223	▲ 14,937
その他	175	125	50
支出総額	302,090	287,135	14,955
介護納付金	245,574	225,794	19,780
積立金	56,416	61,241	▲ 4,825
その他	100	100	0

平成23年度の保健事業計画について

平成23年度の保健事業については、ほとんど昨年同様の事業を計画していますが、今年度も費用対効果や保健事業としての適正度の見極めによって、一部の事業については見直すことが2月16日の組合会にて決議されました。

■実施内容の変更により充実させる事業

- ①被保険者の特定健診結果に、今年度から「LH比」を表示してお知らせします。
- ②禁煙補助は、“社内喫煙ゼロ化”に向けて、「禁煙外来補助」「市販薬購入費補助」「事業所診療所での禁煙治療」「らくらく禁煙コンテスト参加費補助」の4事業を実施しています。このうち「事業所診療所での禁煙治療」は、禁煙治療に同意される内科医が在籍されている事業所でも実施できるようにし、対象者も「特定保健指導対象の喫煙者」だけでなく「腹囲85cm以上で喫煙者（性別、年齢制限なし）」「40歳以上で喫煙者」にも拡大することにします。（詳しいことは、4月以降、事業所診療所から対象者に案内しますので確認ください）
- ③被扶養者の特定健診（成人病、婦人科健診）の案内を、今年度から対象の被扶養者がお住まいの住所地へ直接送付することにします。案内は、5月末から6月上旬にかけて届くように発送します。

■廃止する事業

健保組合の財政状況と保健事業としての費用対効果の両面から判断し、「健保手帳の配布」を中止します。

■継続実施する事業

- ①疾病予防事業
特定健診・保健指導、成人病健診・がん健診、婦人科健診、歯科検診、インフルエンザ予防接種、禁煙外来等補助など
- ②保健指導宣伝事業
「けんぼだより」の発行、「赤ちゃん和妈妈」誌の配布、年間医療費通知、啓蒙冊子の配布、ホームページによる広報など
- ③健康づくり事業
契約保養所補助（事業主、共済会と共同加入のWELBOX）、健康ウォーク（9月～11月）の実施、事業所で開催の健康セミナー・健康ウォーキング大会への補助など
- ④貸付制度
出産費資金、高額医療費資金の貸付

■継続検討課題

メンタルヘルス相談事業の再構築（事業場外資源の活用）

今年1月に開催した「健康管理事業推進委員会」では、産業医、健保組合、労働組合の意向も踏まえながら事業主（健康管理）が主体的に検討を進めることが決議されました。

公 告

1. 平成21年度事業報告・財産目録について（平成22年度No.10）
2. 平成21年度収入支出決算書届出（平成22年度No.11）
3. 被扶養者認定規程変更届出（平成22年度No.12）
4. 組合会選定議員の選定について（平成22年度No.13）
5. 組合会選定議員の就退職について（平成22年度No.14）
<就職> 田道宗一 <退職> 豊田誠志
6. 組合会議員の補欠選挙について（平成22年度No.15）
7. 組合会議員選挙無投票について（平成22年度No.16）
8. 組合会議員の当選について（平成22年度No.17）
9. 組合会議員の就退職について（平成22年度No.18）
<就職> 杉本篤史、直江善子、高木千恵子、井尻誠、内田利江、小野寺君裕、佐藤剛章
<退職> 力本靖史、松岡研治、坪井裕一、大庭幸治、嶋部ゆかり、千葉剛、木屋昭憲
10. 組合会理事・監事の補欠選挙について（平成22年度No.19）
11. 組合会理事・監事の就退職について（平成22年度No.20）
理事 <就職> 杉本篤史、直江善子
<退職> 力本靖史、斉藤和之
監事 <就職> 斉藤和之 <退職> 松岡研治
12. 平成23年度任意継続被保険者の標準報酬月額について（平成22年度No.21）
13. 組合会議員総選挙について（平成22年度No.22）
14. 組合会理事・理事長・監事の選挙について（平成22年度No.23）
15. 組合会議員総選挙の無投票について（平成22年度No.24）
16. 組合会議員当選者について（平成23年度No.1）
17. 組合会選定議員の選定について（平成23年度No.2）
18. 組合会理事・理事長及び監事の就職について（平成23年度No.3）
理事長 <就職> 岸田哲行 <退職> 岡本 旦
理事 <就職> 林 勝也 <退職> 平木重成
19. 常務理事の就職について（平成23年度No.4）
20. 一般保険料率変更届出（平成23年度No.5）
21. 平成23年度収入支出予算書届出（平成23年度No.6）
22. 規約変更認可申請（平成23年度No.7）
23. 被扶養者認定規程変更届出（平成23年度No.8）